

エネミー・ライン3 激戦コロンビア (2008)

BEHIND ENEMY LINES: COLOMBIA

メディア オリジナルビデオ

ジャンル アクション 戦争

製作国 アメリカ

時間 94分

【解説】

コロンビアの反政府ゲリラを偵察する任務に就いた米海軍の特殊部隊が何者かの策略で汚名を着せられ、孤立無援の中で決死の脱出を図るシリーズ第3弾の戦争アクション。

ある日、アメリカ海軍特殊部隊は、コロンビアのボゴタで発生した工場爆破事件の実行犯とされる反政府ゲリラFARCの本部を偵察するという危険な任務を引き受ける。そして、ショーン率いる精鋭部隊が到着すると、そこではFARCと政府軍の和平交渉が行われていた。その刹那、武装した何者かの奇襲で交渉の場が壊滅、ショーンの部隊もカーター以外の部下が命を落とし、1名が人質に捕らえられてしまう。さらには武装一味の手によってこの事件の首謀者に仕立て上げられたショーンらは、米海軍の援護も得られず、現地に取残される羽目に。それでも何とかして人質を救出し、この地から脱出しようと起死回生に奔走するショーンたちだが…。

【クレジット】

監督	ティム・マシスン	Tim Matheson
製作	ジェフ・フライリック	Jeff Freilich
脚本	トビアス・イアコニス	Tobias Iaconis
撮影	クラウディオ・チェア	Claudio Chea
音楽	ジョセフ・コンラン	Joseph Conlan
出演	ジョー・マンガニエロ	Joe Manganiello
	ミスター・ケネディ	Mr. Kennedy
	シャノン・ロー	Channon Roe
	ヤンシー・アリアス	Yancey Arias
	クリス・J・ジョンソン	Chris J. Johnson
	アントニー・マトス	Antony Matos
	キース・デヴィッド	Keith David
	スティーヴン・バウアー	Steven Bauer
	ティム・マシスン	Tim Matheson